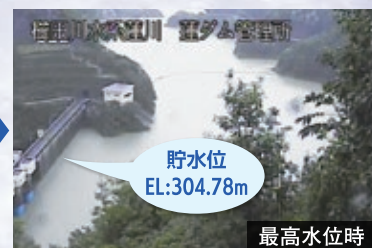


令和5年 台風第7号における洪水調節効果

台風第7号の影響により、8月14日の降り始めから8月15日までの降水量は、蓮ダム流域平均累加雨量約520mmを記録しました。
蓮ダムでの防災操作の実施により、ダムがない場合と比較して、櫛田川の水位は両郡地点(河口から14.35km)で約0.71m低下、避難指示発令の目安となる氾濫危険水位の超過を回避し、田引地点(河口から58.0km)で約1.45m低下したものと推定されます。

■蓮ダム貯水位状況



令和5年8月13日 12時00分時点

令和5年8月15日 12時00分時点

■両郡水位観測所地点の水位低減効果

両郡地点
(河口から
14.35km)



ダムがない場合の
想定水位
6.63m

実績水位
5.92m

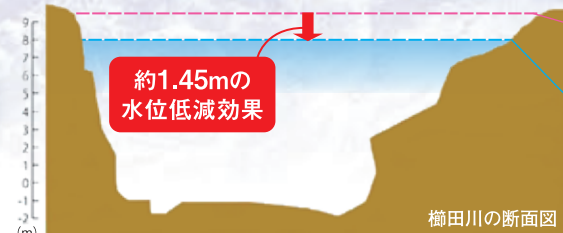
■両郡地点水位状況



令和5年8月15日 12時30分時点

■田引水位観測所地点の水位低減効果

田引地点
(河口から
58.0km)



ダムがない場合の
想定水位
9.45m

実績水位
8.00m

■田引地点水位状況



令和5年8月15日 9時50分時点

警報を見聞きしたら
川から離れ
ちゅうちょなく**避難**を!

放流する前には、関係機関へ情報を共有し、サイレンとスピーカー、電光表示板で警報を発信します。とくに緊急放流では、ダムからの放流量が急激に増えます。河川の水位が短時間で上昇し、氾濫する恐れもあります。命を最優先する避難行動をお取りください。



▲放流警報局

◀放流警報電光表示板

国土交通省 川の防災情報

全国の河川の防災情報が探せるポータルサイトです。「蓮ダム」で検索すると、現在の流入量・放流量・水位・雨量がわかります。リアルタイムに更新され(10分ごと)、災害時にダムの放流状況や貯水位を確認していただくことができます。蓮ダム公式サイト「災害時用トップページ」からもリンクします。



川の防災情報

<https://www.river.go.jp/index>

(川の防災情報トップページからは「蓮ダム」で検索してください)



国土交通省 中部地方整備局
蓮ダム管理所

〒515-1615 三重県松阪市飯高町森1810-11
TEL (0598) 45-0371 FAX (0598) 45-0343

<https://www.cbr.mlit.go.jp/hachisu/>



蓮ダム
公式サイト



蓮ダム
公式X



国土交通省 蓮ダム管理所

はちす

蓮ダム管理所
情報誌

2024
vol.63

Website
公式
サイト



YouTube
公式
チャンネル



公式
アカウント
@mlit_hachisu



ダム見学で 大迫力を体感!

周辺予定イベント

開催を見合わせる場合や規模を縮小する場合があります。
事前に下記お問い合わせ先までご確認ください。

〈お問い合わせ先〉
松阪市飯高地域振興局
TEL.0598-46-7111

- | | | |
|----|----------|------------------------|
| 1月 | 7日 | ………どんと祭り(森地内スーパー香肌下河原) |
| 2月 | 17日・18日 | ……赤桶ふるさと祭り(赤桶集会所) |
| 3月 | 3日 | ………宮前地区文化祭(老人福祉センター) |
| | 7日 | ………泰運寺会式(天開山泰運寺) |
| 4月 | 中旬 | ………嶽さん桜まつり(局ヶ岳公園) |
| | | ………柏原不動尊春季大祭(柏原不動尊) |
| | 29日(月・祝) | ………荒滝不動尊つつじ祭り(荒滝不動尊) |

大迫力!! を体感

蓮ダムは1年を通じてダム見学の申込みを受け付けています。
ダム見学では、蓮ダムの4つの役割*のうち防災操作を中心に、
実際の設備を目の前にして説明。ダムの大きさや迫力も体感できます。
見学の様子は、二次元コードからアクセスして動画でもご覧ください。

※防災操作、水道用水の供給、流水の正常な機能維持、水力発電



03 ゲート室

放流操作のために開閉する「主放流設備」のゲートが見られるゲート室です。大きな油圧シリンダが目をつけます。このゲートは3つあり、放流できる水の量は、最大1,300m³/秒です。

chapter03
ゲート室



ダムの中は
11℃!



ダム見学ルート



04 見学台

再びダム堤体の外に出て、放流側にある見学台へ。ゲート室で見学した**主放流設備**、最大60m³/秒までの小規模な放流や雨が降り出してダムへの流入量が増え始めた時に使用する**副放流設備**、ダムが満水になる恐れがある場合などに使用する**非常用放流設備**、主に蓮発電所が点検等で停止している際に使用する**利水放流設備**の4つの放流設備が見えます。

chapter04
見学台



エレベーターで
ダム堤体内に
入ってきました。



02 堤体天端

蓮ダムの堤体の高さは78m、天端の幅は280mです。天端に立つと、上流側はダム湖が広がり、下流側は堤体を見下ろし高低差が感じられます。また下流側には、中部電力の蓮発電所も見えます。ダム湖の水は、3,260万m³、25mプール約9万3千個分の水を貯めることができます。

chapter02
堤体天端



これが高さ78m!
足がすくじかいます~

01 操作室

中央に大きなモニターが設置され、櫛田川流域のカメラ映像や、水位観測所・雨量観測所で計測されたデータが届き、流域の現在の様子を確認できます。

chapter01
操作室



まず管理所1階の見学室で、
映像でダムについて学びました。

今回ダム見学をする大学生の
ゆなです。さっそく行ってみたいと
思います!

START

あっ!
カモシカ発見!



見学をしてみても、ダムで
扱っている水の大きさを
実感しました。



見学のご案内

蓮ダムはダム見学を通じて、ダムの役割や放流についてお伝えしています。

見学時間 ● 平日 9時～15時30分 (12時～13時を除く)
お問い合わせ ● 電話番号 / 0598-45-0371
〈受付時間 / 平日 9時～16時30分 (12時～13時を除く)〉

希望日の1週間前までにお電話にてお申込みください。

こう見るとほんとに
高いですねー!

